

令和5年度「タクシーの日」取組みについて

名古屋タクシー協会（所在地、名古屋市昭和区滝子町30番16号、会長天野清美）は、全国のタクシー協会で行われる「8月5日はタクシーの日」のイベントの一環として、令和5年8月4日に献血活動を行います。今年度は、初の試みとして近隣幼稚園から園児を招き、献血を通して命の大切さを伝えるほか、タクシー車両に触れられるイベントも実施します。

また、名古屋タクシー協会が管轄する名古屋交通圏のタクシー乗場やタクシー車内にてノベルティ配布等を行い、交通安全の啓発およびタクシーのPRを実施します。

詳細は下記のとおりです。

1. 令和5年度「タクシーの日」取組みの概要

(1) 社会貢献活動「献血活動」

タクシーの日記念！めざせ100人献血！
いのちを運ぶタクシードライバーが集合！
～幼稚園児にいのちの大切さをPRします～

名古屋タクシー協会は、愛知県タクシー協会共催および愛知県自動車会議所後援の下、愛知県自動車会館の5階大会議室にて献血ルームを開設します。日本赤十字にご協力いただき、タクシー事業者・ドライバーを始め、自動車会館の入居団体の皆さまのご協力を得て献血活動を行います。

地道な声掛けや啓蒙により徐々に参加者は増え、3回目となる昨年は受付人数で100名を達成し、実施者数は82名となりました。そこで今回は実施者100人を目標に献血活動を実施します。



<2022年の献血活動の様子>

また今年度は、愛知県自動車会館近くの「学校法人むらくも学園第一村雲幼稚園 園児」約 50 人を招待し、子どもたちにとって身近な働く車であるタクシーのドライバーが献血をしている様子を見学することで、献血が命を救う身近な活動であることをお伝えするイベントを行います。

献血会場では、献血推進キャラクター「けんけつちゃん」との写真撮影、お菓子のつかみ取り、愛知県自動車会館駐車場では、タクシー車両に見て触れ、タクシードライバーへの質問や写真撮影等を楽しんでいただきます。



(2) タクシー車内ノベルティ配布

ノベルティ（冷えピタ（2枚入り））に交通安全の啓発・タクシードライバーの魅力（求人）等の内容を載せたチラシを入れ名古屋市内のタクシー車内にて配布します。

(3) 街頭にてタクシーの日をPR

名古屋駅（JR名古屋駅西口・東口、名鉄名古屋駅タクシー乗場）でノベルティ（冷えピタ（2枚入り）、瞬間冷却パック、冷感タオル）にタクシーの利用推進、交通安全の啓発、タクシードライバーの魅力（求人）等の内容を載せたチラシを入れ配布します。

さらに名古屋交通圏の名古屋市外域でも、乗場や車内等でノベルティ（冷えピタ、瞬間冷却パック）を配布します。

2. ご取材について

上記イベントについて、是非この機会にご取材くださいますようお願い申し上げます。
※招待する学校法人むらくも学園第一村雲幼稚園園児について撮影許可も得ています。

○スケジュール

■2023年8月4日（金）

献血活動 9：30～16：00

（幼稚園児見学 10：30～11：20）

○実施場所

■愛知県自動車会館

【住所】名古屋市昭和区滝子町 30 番 16 号

【アクセス】

- ・お車でおこしの場合：愛知県自動車会館 八熊通り側 2階駐車場へお停めください。
- ・公共交通機関：名古屋交通局 市バス「滝子通2丁目」下車徒歩 2分

3. 問合せ先

実行委員 名古屋タクシー協会 伊村・鈴木

TEL：052-871-0601（月曜日～金曜日 午前9時～17時）

(参考)

名古屋タクシー協会について

名古屋タクシー協会はタクシー事業の使命である、安心・安全な輸送とサービスの向上のために昭和26年に発足いたしました。加盟するタクシー事業者は、管轄内の法人タクシー全て、および福祉タクシー部会・個人タクシー部会に分かれており全体で117会員（団体含む）となっております。

地区においては愛知県内の17市町（名古屋市・愛西市・弥富市・津島市・蟹江町・飛島村・あま市・大治町・清須市・北名古屋市・豊山町・尾張旭市・瀬戸市・長久手市・日進市・東郷町・豊明市）となっております。

タクシーは電車やバスのような大量輸送機関にはない、「24時間365日、いつでも、どこでも」ご利用いただける機動力を持った公共交通機関として、社会・地域貢献の一旦を担い、皆様に親しまれ、お役に立てるよう全力をあげて努力を続けております。

さらにタクシー利用者の利便性の向上を始め、名古屋に生活する市民の皆様・名古屋を訪れる旅行者の皆様にお役に立てるよう、様々な取組を行なっています。その一つとしてアフターコロナに向けた地域自治体との共創をはかり、柔軟で利便性の高いラストワンマイル・モビリティとしての役割を担う為のMaas等の取組を行っております。またサービスのデジタル化を目指す交通DX・GXなども積極的に取り組んでおります。

タクシーの日とは

1912年（大正元年）8月5日に日本で初めて東京有楽町でタクシーが登場しました。これを記念してタクシー業界では8月5日を「タクシーの日」とし、全国でタクシーイベントを行う日としています。

当時は、フォードの車両6台でスタートし、正確なメーター器による料金算出という目新しさもあり利用者の人気を博しました。（1マイル（1,600m）が60銭、加算料金1/2マイル増すごとに10銭、深夜、雨天、ぬかるみの際は1/4マイル増すごとに10銭となっております。）

